



# 友愛の森(二中だより)

6月号

学校教育目標

二中文化を創造する生徒

わかる授業の創造・認め合える学級の創造・共に高め合う学校の創造

令和元年6月27日発行



よりよい二中生ノートを作っていきましょう。

校長 渡邊 一 衛

5月31日（金）に第1回ノート集会が行われました。目的は、「ノートを取る意義を全校で共有することで、学習の意欲を高める。」「よいノートの取り方を共有することで、『主体的に学び確かな学力が育つ授業』に近づける。」「1年生が、先輩のノートの取り方を学ぶことで二中文化の継承を図る。」です。

5教科において、各教科1人ずつの生徒の発表がありました。どの生徒のノートも家庭学習等での活用を考えた工夫がありました。

## ○国語（2-1佐野円花さん）

- ・自分に分かりやすい色を使う
- ・気になったことは素早くメモする

## ○社会（3-2篠原貴哉さん）

- ・矢印を使って重要な言葉を関連付ける
- ・先生や友達の言葉で大切なことをメモする

## ○数学（3-1八木くるみさん）

- ・欄外に解決方法のポイントをメモする
- ・日付などを入れ授業を思い出しやすくする

## ○理科（3-3黒野真花さん）

- ・左欄外に見出しを付け、右欄外にメモをする
- ・使う色にルールを決める

## ○英語（2-2穂坂美緒さん）

- ・見返したとき分かるように整理して書く
- ・間違いを消さない

さて、5人の発表と重複しますが、私が考えるノート作りについて記します。

## I ノートにストーリーを！

ノートをとることの一番の重要性は、**1時間の授業が再現できること**だと考えます。つまり、ノートを見て、授業のことを自分の言葉で説明できることが求められるということです。そのために、ノートの1ページ（見開きなら2ページ）に**ストーリー（起承転結）**が展開できればベストです。

**起**…「課題は○○」「なぜ、その課題が設定されたか」

**承**…「課題に対する自分の考えは○○」「どうして、どのように、その考えになったか」

**転**…「友達の考えは○○」「課題解決の方法・結果はどうなったか」

**結**…「その授業のポイント○○」「自分の学びはどうであったか」

## II 間違ったところを大事にする！

間違った考えを消してしまう子供は多いものです。正しい答えだけが重要である、きれいにノートを使いたい、無駄を省きたい……いろいろな心理が働くのだと思います。しかし、「**間違いを消さない**」ことが、学びの確かさや深まりにつながっていきます。自分の考えたことは、正解にたどり着く解決方法や答えと何が違うのか、どうすればよかったのか、その足跡を残して置かなければ、たぶん同じ間違いをしてしまいます。

## III メモの取り方を研究する！

板書や自分の考え以外に**どんなことをメモしたらいいのか**。「授業を再現できる」をキーワードに工夫していくと、よりよいノートになっていくと考えます。

ぜひ、ご家庭でも「ノート作り」を話題にしてみてください。5人のノートは、他の生徒が参考にできるよう、各学年の廊下等に掲示してあります。機会あるときにご覧ください。

## 卒業生一日先生の日 "Music is Magic" ♪ 音楽は魔法～生きる力をあなたへ～

6月21日（金）に寺田誕子（のぶこ）さんを講師にお招きし、「卒業生一日先生の日講演会を本校体育館で開催しました。

寺田さんは Camarades Musicaux（カマラデス・ミュージコ）主宰で、TERADA STUDIO を運営していらっしゃる、ソプラノ声楽家です。講話では寺田さんの中学、高校時代の経験談をはじめ、人生観を変えてくださった恩師の言葉など、失敗や挫折を繰り返しても力強く生きていくことの大切さを熱く語りかけてくれました。また、童謡♪夕焼け小焼け、オペラ♪蝶々夫人、♪Time to Say Goodbyeなど6曲の歌も披露してくださいました。ソプラノの透き通る歌声と山下佳代さん（寺田さんの門下生）の美しいピアノの伴奏が体育館中に響き渡りました。



講演の最後には、ベネズエラの貧困救済プロジェクト（エル・システム）など、音楽を通して世界の人々が力強く、心豊かに生きていくお話も紹介していただきました。

## 二中壮行会 運動部・文化部共に、さらなる成長をめざして



6月24日（月）に本校体育館にて、富士宮二中壮行会が行われました。第1部では、3年生にとっては最後となる大会やコンクール、発表会に向け、部活や強化部毎に決意表明をしました。

第2部では3年生の活動の様子を映像で紹介し、2年生の代表生徒が応援パフォーマンスを行い、応援団と全1・2年生による迫力あるエールなど、心を一つにして3年生に声援を送りました。

最後に3年生を代表して小林将也さん（サッカー部）が、お礼の言葉も交えながら「目標突破に向けて全力を尽くします。」と、力強く決意を語りました。

種目名		大会等日程		会場
野球部		6/29（土）・30（日）・7/6（土）・7（日）		明星山球場
サッカー部		7/7（日）・13（土）・14（日）予備15（月）		外神スポーツ広場
男子・女子ソフトテニス部		6/29（土）団体戦	7/6（土）個人戦	外神市民コート
男子・女子バドミントン部		6/29（土）個人戦		富士宮市民体育館
バレーボール部		7/7（日）・14（日）	7：富士宮市民体育館 14：富士フィルム体育館	
バスケットボール部		6/30（日）・7/6（土）		富士宮市民体育館
剣道部		7/14（日）		大富士中体育館
卓球部		7/13（土）団体戦	14（日）個人戦	富士宮市民体育館
吹奏楽部		7/28（日）		裾野市民文化センター
強 化 部	陸上競技	7/28（日）予備日29（月）		富士総合運動公園
	相撲	7/27（土）	県大会	富士宮北高
	水泳	7/6（土）・7（日）	東部大会	県立富士水泳場
		24（水）・25（木）	県大会	浜松市総合水泳場
新体操	7/30（火）・31（水）	県大会	静岡市中央体育館	
駅伝	11/16（土）	予備日23（土）	山宮スポーツ公園周辺	

保護者、ご家族の皆様をはじめ、地域の皆様からも二中学生に熱い声援を贈っていただきますよう、お願いいたします。

